

2026年度 アルumniネットワーク国際共同研究支援プログラム 公募要領

※申請を希望される方は、まず長崎大学に所属する共同研究者（元指導教員など）にご連絡ください。申請にあたっては、十分な時間的余裕をもって長崎大学の共同研究者にご相談いただきますようお願いいたします。なお、申請はアルumniとの連携のもと長崎大学の共同研究者が行います。

1. 本プログラムの目的

国際共同研究による長崎大学のアルumniネットワーク（*1）拡大・充実。

*1 「アルumni」に該当する方

- ・ NUGAN (Nagasaki University Global Alumni Network) の構成員
- ・ 長崎大学に在学したことがある者（学部・大学院どちらも可）
- ・ 長崎大学の短期留学プログラムに参加したことがある者
- ・ 長崎大学に教職員等（研究員含む）として在籍したことのある者
- ・ その他、長崎大学に所縁のある者

※該当するかご不明な場合は、事前にお問い合わせください。

2. 支援対象

長崎大学教職員による、アルumniと連携した国際共同研究であり、下記に合致するもの。

【必須条件】

- (1) 「長崎大学第4期中期目標」「長崎大学第4期中期計画」*2、長崎大学アクションプラン「プラネタリーヘルスの実現に貢献する大学」*3等の上位目標と整合性があること
- (2) 長崎大学教職員とアルumniが参加すること
- (3) 本件申請によりアルumniネットワーク（例：地域支部・テーマ別支部）の形成・可視化・維持・発展・活用が図られること
- (4) 支出計画が適切であること
- (5) 学生・教職員の派遣・受入にあたっては、外務省及び各国の渡航制限並びに経済産業省の安全保障輸出管理に係る方針を踏まえた大学の方針に則ること

*2 長崎大学第4期中期目標

https://www.nagasaki-u.ac.jp/ja/guidance/disclosure/check/plan_evaluation/plan/

【前文結び】人類と地球の抱える多様で相互に関連する問題群の解決に向けて学際的にその知を結集・創造し国内外の諸機関等との連携をはかりつつプラネタリーヘルスの実現に貢献する世界的“プラネタリーヘルス”教育研究拠点となる。

【6】学生の海外派遣の拡大や、優秀な留学生の獲得と卒業・修了後のネットワーク化、海外の大学と連携した国際的な教育プログラムの提供等により、異なる価値観に触れ、国際感覚を持った人材を養成する。

*3 長崎大学アクションプラン 2024「プラネタリーヘルスの実現に貢献する大学」

<https://www.nagasaki-u.ac.jp/ja/guidance/philosophy/actionplan/index.html>

【冒頭（抜粋）】

グローバルヘルス、グローバルリスク、グローバルエコロジーの3つの観点からのアプローチでプラネタリーヘルス実現に貢献

【Ⅲ 国際（抜粋）】

世界中で活躍する本学卒業生による「国際アルムナイネットワーク」を構築し、(中略) 情報収集・情報拡散を通じて、優秀な留学生の獲得及び国際共同研究の展開を推進する。

【注意事項】

- ・ 本プログラムはアルムナイネットワーク推進を主目的としているため、同目的と整合性のある経費のみが対象です。
- ・ 国際化全般や本件応募に関するご相談があれば、お気軽に下記にご連絡ください。
メール：kokuki@ml.nagasaki-u.ac.jp / 内線：文教 2043

3. 本年度実施期間

2026 年度末まで

- ※ 本プログラムは単年度支援を基本としますが、翌年度に改めて申請いただくことで継続支援の可能性があります。
- ※ 本年度及び翌年度の公募については、当該年度において実施に必要な予算措置がなされることを前提としており、状況によっては、プログラム自体の中止、支援金額・件数の増減の可能性があります。

4. 支援額・想定採択件数

原則 50 万円×10 件程度を想定

- ※ 採択された場合、採択通知前に実施された当該年度のプロジェクトに係る費用も対象です。

5. 経費の使途について

| ○対象となるもの | ×原則対象外のもの |
|--|--|
| 共同研究やそれに向けた交流に必要な物品費、旅費（招へい・派遣）、講師への謝金、学内基準の範囲での会議費等 | 各部局予算で支弁することが適当と考えられる経費（中長期的な人件費、WEB サイトの英語化、施設・備品の整備 等） |

- ※ 予算管理は長崎大学の共同研究者が行います。予算残が発生する可能性がある場合は早急に長崎大学の共同研究者にご連絡ください。

6. 申請手続き

- (1) 申請期日：2026 年 3 月 2 日（月）
- (2) 申請方法：申請書類は長崎大学の教職員に配布。アルムナイとの連携のもと長崎大学の共同研究者が申請する。
- (3) 申請様式：別途指定する様式を使用してください。
 - ・ 計画部分を原則 2 ページ以内、経費部分を 1 ページで作成ください。
 - ・ 詳細な記入方法については様式のコメント欄をご覧ください。

- ※ 前年度からの継続プロジェクトの申請については、前年度の成果（実施中含む）及びそこから連続性・発展性について申請書に記載ください。

7. 審査について

長崎大学の担当理事が指名する者をもって審査委員会を構成し、提出された計画書に基づき、次の観点に沿って審査を行う。ただし、研究分野や対象国・地域の多様性および全学的なバランスへの配慮が行われることがある。

※ 申請された言語により、審査員が AI 翻訳等により審査を行う可能性があるため、ご承知おきください。

- ① 大学の方針との整合性
- ② 申請するプロジェクト全体の妥当性
- ③ NUGAN 全体のさらなる進展への寄与可能性
- ④ 次の展開への戦略と実現性（前年度からの継続プロジェクトの場合、前年度の成果及びそこから発展性）

8. 選考結果通知

2026 年 4 月中旬以降に、内定額とあわせて長崎大学の共同研究者へメールで通知

9. 実施計画の変更

当初計画から大幅に変更して実施する場合は、長崎大学の共同研究者を通して変更履歴を残した計画書を提出すること

※ 計画が不適切と判断された場合には変更が認められないことがあります。

10. 報告書の提出

- (1) 報告期限：2027 年 3 月（詳細な日程は追って通知いたします）
- (2) 提出書類：報告書（写真必須）、研究成果物写し（該当の場合）、収支簿
- (3) 提出先：長崎大学の共同研究者を通して長崎大学に提出
- (4) その他：実施されたプロジェクト内容が公募の趣旨に則したものであるか、適切な予算執行がなされているか等を確認のうえ、年度末を目途に各部局へ予算配分する。

※ 上記の写真は、SNS と長崎大学の広報活動に使用場合があります。そのため、写真に写っている方の同意を事前に得ていただくか、肖像権への配慮がなされた画像をご提出ください。

11. 支援額の減額

本プログラムに採択されたプロジェクトが以下のいずれかに該当する場合は、支援額を減額する。ただし、特段の事情によりやむを得ないと認められる場合を除く。

- (1) 本プログラムの目的、申請された計画書から逸脱した予算執行があった場合
- (2) 計画の中止や規模の縮小がなされた場合
- (3) 期日までに報告書が提出されない場合

12. その他

- ・ 既に形成された NUGAN 支部等の構成員でない場合、既存支部への加入、新規支部の形成、ネットワーク可視化にご協力ください。
- ・ 提出いただいた計画書や採択額等は学内公開が想定されます。また、申請いただいたプロジェクトの概要や報告書は長崎大学の各種 WEB サイト等で公開される前提で応募ください。
- ・ 本公募プログラムに係る成果発表イベント等が企画された場合には発表等をお願いします。